

公開シンポジウム

持続農業と温暖化防止に貢献する

植物・土壌科学

2010年

12月4日(土)

講演時間

13:00 ~ 18:00

東京大学

農学部キャンパス

東京都文京区弥生1-1-1
(農学部正門から入って右手すぐ)

弥生講堂



●最近の植物栄養研究が可能にしたこと、できていないこと

藤原 徹
(東京大学)

●地球環境を維持して農業活動を続けるために必要なこと

信濃 卓郎
(北海道農業研究センター)

●網羅的代謝成分解析によるリン欠乏植物の根の浸出機構の解明

俵谷 圭太郎
(山形大学)

●森林の炭素動態における樹木根の役割:研究の現状と課題について

野口 享太郎
(森林総合研究所四国支所)

●植物共生微生物コミュニティ:土壌-植物系における物質循環と宿主相互作用の再考

南澤 究
(東北大学)

●届かぬ所に菌糸を伸ばす~土壌栄養吸収における菌根共生の妙

今泉(安楽) 温子
(農業生物資源研究所)

●土壌環境情報のリアルタイムモニタリング手法とその利用法

溝口 勝
(東京大学)

●水田土壌の脱窒微生物:ブラックボックスをこじ開けて見えてきた姿と可能性

妹尾 啓史
(東京大学)

●農学の一分野としての土壌学、植物栄養学

間藤 徹
(京都大学)

●地球環境と生物の進化から土壌を考える

宮下 清貴
(農業環境技術研究所)

終了後、懇親会(実費)を予定しています。参加希望の方は事前に連絡先までお申し込みください。

参加無料

どなたでもご参加いただけます

主催・連絡先 **植物・土壌科学シンポジウム実行委員会**

妹尾 啓史 (東京大学大学院農学生命科学研究科 E-mail asenoo@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp)

藤原 徹 (東京大学大学院農学生命科学研究科 E-mail atorufu@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp)

共催 日本学術振興会科学研究費補助金

基盤研究(S),(A)

特定領域研究「植物膜輸送」